

横断歩道は歩行者優先！

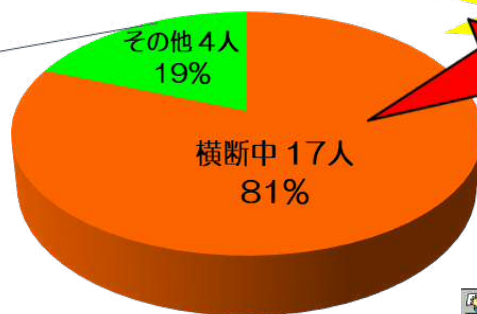
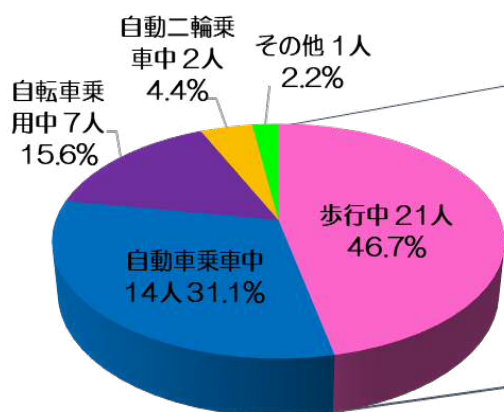


昨年、県内では21人の方が歩行中に交通事故で亡くなっていますが、そのうち8人は横断歩道を横断中でした。

横断歩道は歩行者の横断が優先される場所です。ドライバーは常に歩行者が安全に横断歩道を渡ることができるように保護しなければなりません。

前方に横断歩道、標識や予告標示を認めた場合には、速度を緩めて歩行者の有無を確実に確認、横断しようとする歩行者がいた場合は、必ず一時停止しましょう。

交通死亡事故発生状況 【山口県内】（令和元年中）



うち
横断歩道上
8人



信号機のない横断歩道における車の一時停止率が全国平均と比較して低い！

令和元年 JAF 調査結果：山口県9.0%、全国17.1%

横断歩道での歩行者優先は、マナーではなくルールです！

減速

横断歩道等に歩行者等がないことが明らかでない時は、その手前で停止できるように横断歩道等の手前で**減速**しなければなりません。



一時停止

横断歩道等に歩行者等がいる場合には、横断歩道等の手前で**一時停止**し、歩行者等の横断を待ちましょう。

